

平成21年 7月 7日

各 位

第13回放射線事故医療研究会
会 長 晴 山 雅 人

第13回放射線事故医療研究会（緊急被ばく医療フォーラム） 開催のご案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平成11年9月に発生したJCO臨界事故から10年が経ちました。今回は、「事故から10年後の今を検証する」をメインテーマに、国内外における最近の放射線事故事例や海外の動向の報告、トピックスを2題、また、緊急被ばく医療体制がこの10年間にどこまで整備されたかを検証し、さらに今後の緊急被ばく医療の課題を探ると題したパネルディスカッションを企画しました。

本研究会を通じ、緊急被ばく医療の実効性向上を目指して共通認識を深めて頂く機会となることを期待しております。

各位におかれましては、関係者の方々にご周知頂くとともに、奮ってご参加賜りますようご案内申し上げます。 敬 具

記

1. 日 時 平成21年9月5日（土）11：00～17：40
（懇親会 18：00～19：30）
2. 場 所 札幌医科大学講堂 札幌市中央区南1条西16丁目 Tel：011-611-2111（代表）
3. 内 容 ・テーマ：JCO臨界事故から10年後の今を検証する
・報告：- 国内外における最近の放射線事故事例から
- 海外の最近の動向：放射線緊急事態、特に急性放射線症候群／多臓器機能障害の医学的対応の標準化に関するWHOの諮問
・トピックス：- 自家脂肪組織由来幹細胞を用いた放射線障害の再生医療
- DTPA投与に関するマニュアル
・パネルディスカッション：JCO臨界事故からの10年後の今を検証し、これからの緊急被ばく医療のあり方を探る
4. 参会費等（当日受付）《参会費》2,000円 《懇親会費》3,000円
5. 参会登録 同封の申込書に必要事項をご記入の上、8月21日（金）迄にFAXまたは郵送にてご返信くださいますようお願いいたします。
6. そ の 他 年会費5,000円の受付も当日行います。

※本件お問い合わせ先：放射線事故医療研究会事務局（担当：谷、谷田部）

財団法人原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所 内

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目18番7号 TEL:03-5470-1982 FAX:03-5470-1990

MAIL: jammra@nsra.or.jp URL: http://www.nsra.or.jp/JAMMRA/

第13回放射線事故医療研究会（緊急被ばく医療フォーラム）

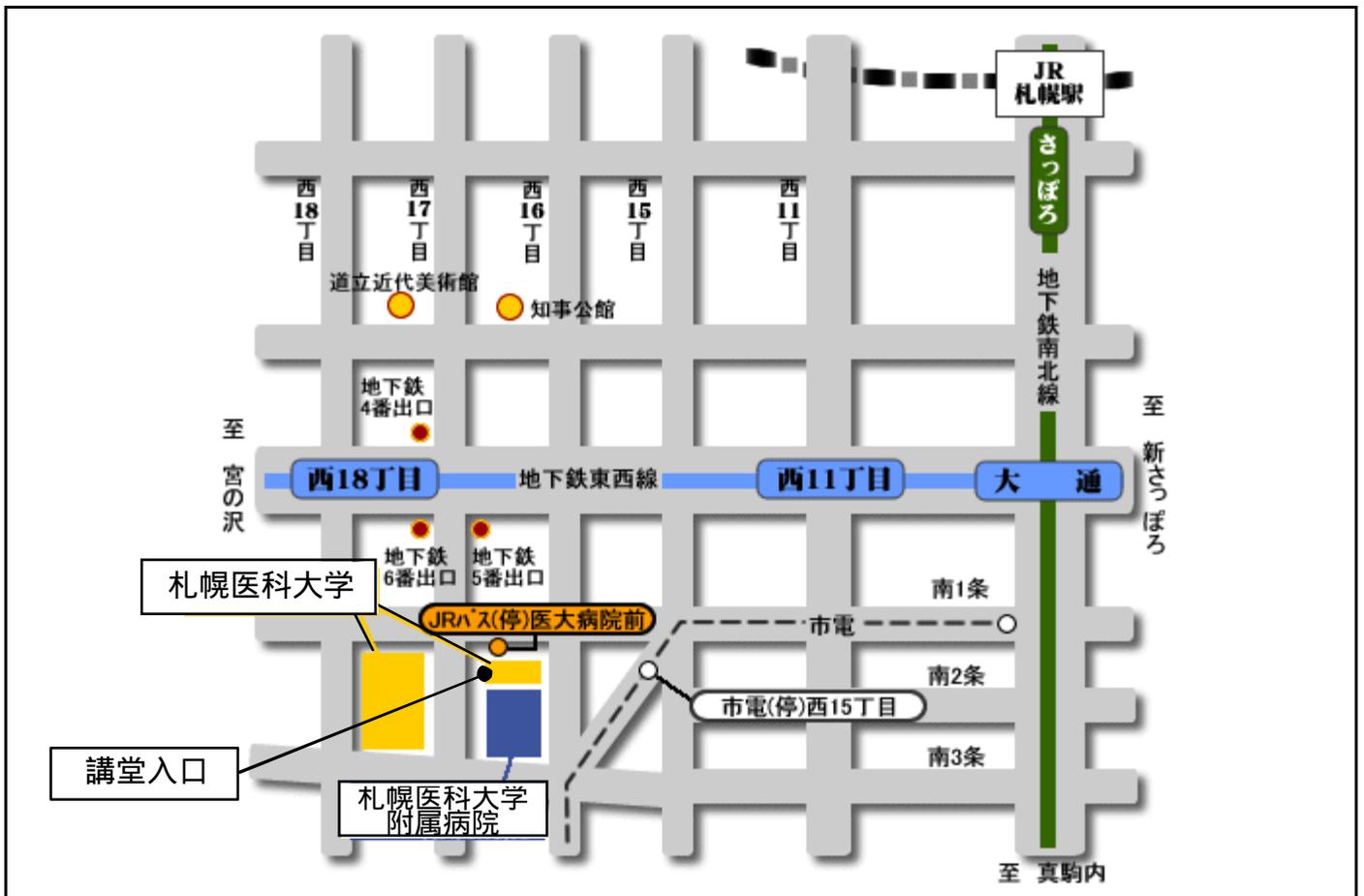
- ・会 長 晴山 雅人（札幌医科大学医学部放射線医学講座教授）
- ・日 時 平成21年9月5日（土）11：00～17：40
- ・場 所 札幌医科大学講堂 札幌市中央区南1条西16丁目 : 011-611-2111（代表）
- ・テーマ JCO臨界事故から10年後の今を検証する

プログラム

（敬称略）

- 11:00～11:10 開会挨拶 会 長：晴山 雅人（札幌医科大学）
- 11:10～11:50 事例報告：国内外における最近の放射線事故事例から
座 長：神谷 研二（広島大学）
講演者：明石 真言（放射線医学総合研究所）
- 11:50～12:00 総会
- 12:00～13:00 休憩
- 13:00～14:00 報告：海外の最近の動向から
放射線緊急事態、特に急性放射線症候群／多臓器機能障害の医学的対応の標準化に関するWHOの諮問
座 長：明石 真言（放射線医学総合研究所）
講演者：前川 和彦（関東中央病院）
- 14:00～14:50 トピックス 座 長：鈴木 元（国際医療福祉大学）
自家脂肪組織由来幹細胞を用いた放射線障害の再生医療
講演者：秋田 定伯（長崎大学）
DTPA投与に関するマニュアル
講演者：神 裕（日本原燃）
- 14:50～15:00 休憩
- 15:00～17:10 パネルディスカッション「JCO臨界事故からの10年後の今を検証し、
これからの緊急被ばく医療のあり方を探る」
座 長：衣笠 達也（原子力安全研究協会）
神 裕（日本原燃）
基調報告“この10年間を検証する” 衣笠 達也
発表 地域の緊急被ばく医療から 山本 尚幸（市立八幡浜総合病院）
事業所の緊急被ばく医療から 安永 敏美（関西電力）
健康危機管理から 奥村 徹（内閣官房）
救急、災害医学から 嶋津 岳士（近畿大学）
国民保護法の視点から 滝川 伸輔（内閣官房）
- 17:10～17:35 総括討議および意見交換
座 長：晴山 雅人（札幌医科大学）
- 17:35～17:40 閉会挨拶 会 長：晴山 雅人（札幌医科大学）
（懇親会：18:00～19:30 場所：札幌医科大学内食堂 e-ダイニング）

第13回放射線事故医療研究会
(緊急被ばく医療フォーラム)
会場案内図



札幌医科大学講堂

〒060-8556 札幌市中央区南1条西16丁目
TEL:011-611-2111 (代表)

タクシー：JR札幌駅から乗車10分

地下鉄：南北線「さっぽろ」駅（JR札幌駅直結）から「真駒内」行に乗車、「大通」駅で東西線「宮の沢」行に乗換え「西18丁目」駅で下車、徒歩5分
附属病院ご利用の方のために、病院側と大学側に駐車場がございますが、非常に混みますので、できるだけ公共交通機関のご利用をお願いします。

財団法人 原子力安全研究協会
放射線災害医療研究所 内
放射線事故医療研究会事務局 宛
〒105-0004 東京都港区新橋5-18-7
FAX : 03-5470-1990

参加申込書

ご参加の場合は必要事項をご記入の上、8月21日(金)迄にFAXまたは郵送にてご返信ください。

- ◎ 第13回放射線事故医療研究会（緊急被ばく医療フォーラム）
（参加費：2,000円） [参加 ・ 不参加]
[放射線事故医療研究会会員 ・ 非会員]

- ◎ 懇親会
（会費：3,000円） [参加 ・ 不参加]

（ふりがな）

氏名： _____

所属機関名称： _____

所属機関住所： _____

電話： _____ FAX： _____

E-mail： _____

※ご自宅をご連絡先とされる場合は、以下にご記入ください。

自宅住所： _____

電話： _____ FAX： _____

E-mail： _____

【ご連絡欄】

※ご記入いただいた個人情報は、本研究会及び当該道府県での被ばく医療に関する業務以外には使用いたしません。